

研究についてご協力のお願い

戸畑共立病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や 研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして 実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は下記のお問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名	外来経過観察中の悪性肝疾患に対する拡散強調画像の有効性の検討
研究責任者	室屋大輔
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当いたしません
本研究の目的と方法	癌に罹患したもしくは可能性がある患者さんに対して行う検査は、エコー検査や CT 検査、MRI 検査、PET 検査など様々なものがあります。肝臓は各種癌の転移先として頻度が高い臓器です。肝臓の転移性腫瘍もしくは肝癌において造影の CT 検査は描出能が高く、診断時や経過観察の目的に広く行われています。一方で、造影剤に対するアレルギーや喘息の既往、腎機能障害、特定の内服薬の相互作用などの問題で造影検査が行えない患者さんも一定数おられます。その場合、造影剤を用いない CT 検査（単純 CT 検査）やエコー検査、単純 MRI 検査を行いますが、その有効性についての検討や報告は少ないのが現状です。また、大腸がん患者さんにおける術前の転移性肝腫瘍の検索において MRI 検査（特に拡散強調画像）の有効性が報告されています。造影剤を用いない MRI 検査は放射線被ばくがなく、造影剤によるアレルギーも起こりません。当院において肝癌もしくは転移性肝腫瘍に対する治療を行った患者さんにおいて、これまでに行われた診療に関する情報や画像検査結果を用いて、MRI 検査（特に拡散強調画像）による肝病変の診断に関して、有効性を検討することを目的としています。
調査データ抽出期間	2013 年 1 月～2023 年 12 月
研究期間	戸畑共立病院倫理審査委員会審査後、委員会から発行される「倫理審査判定通知の承認日」より、研究実施期間長の研究実施許可を得てから 2025 年 3 月 31 日まで
研究に用いる情報・試料	電子カルテデータ 年齢、性別、身長、体重、病歴、既往歴、治療歴（治療薬・投与量・治療開始日等）血液検査データ、有害事象（副作用・合併症の発生等）画像検査結果
試料・情報の他機関への	該当いたしません

提供および提供方法	
個人情報の取り扱い	研究対象者のプライバシー及び個人情報保護に十分配慮し、匿名化した情報は研究責任者端末でオフラインで保存します。
本研究の資金源 (利益相反)	該当いたしません
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。 また研究の協力をご了承いただけない場合は研究対象者としませんので下記へお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることがございません。</p> <p>所属：戸畑共立病院 医局 電話番号：093-871-5421（内線 2115） 責任者：室屋大輔、西田崇通 職位：外科医長、外科医員</p>